

帯広市立北栄小学校 学校便り 19号



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和元年11月5日

発行者 校長 池下栄里子

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子



全力を出し切った 学習発表会



2学期の大きな行事である学習発表会も終わりました。ステージに立つ子ども達の表情を見ていると、どの子も練習の時以上の力を出し切ることができたと感じました。やはり大勢のお客さんを前にすると120%の力が出るものですね。

衣装などのご協力や励ましの言葉など、お家の方の支えがあってこそこの発表会です。本当にありがとうございました。なお、行き届かなかったところもあったかと思いますが、来年の学習発表会に向けて、さらにより良いものにしていきたいと考えています。



最後のステージを飾った6年生。観客を引きつけた劇でした。

もう一つの学習発表会

本校の学習発表会の翌週には、帯広市特別支援学級の合同学習発表会がありました。そらいろ学級の子も達が、『そらいろ ワクワク ミュージック』と題して、歌やダンスを披露しました。二本立ての練習で大変だったと思いますが、最後まで一生懸命やり遂げ、立派でした。

この日も他校の児童や保護者の方から、大きな拍手をもらっていました。



学校の応援団

これからは、学校、家庭、地域が、同じ思いに立ち、手を携えて子どもを育てることがますます大事になってきます。ご存じのとおり、本校では多くの皆さんに協力いただいています。

図書ボランティア

図書室前の掲示板には、季節に合った飾りが飾られています。



図書室では、低学年を中心に読み聞かせを楽しむ姿が…


おやじ倶楽部

子ども祭りのお化け屋敷で大活躍のお父さん達。今回は、古くなったリヤカーをリニューアルしていただきました。



生まれ変わったリヤカー

先生達の実技研修 「プログラミング教育」

来年度から小学校で必修化される「プログラミング教育」。子ども達に、論理的に考える力を育むことが目標です。実際にどんな内容なのか、どう指導すればよいのかなど、実技研修をとおして理解を深めました。講師は、数年前まで本校で勤務していた  です。

小型ロボットを思いどおりに動かすために考えて指令を出すなど、この教育の目的を実感することができました。



PTA ミニバレー大会

今年も、PTA 保体部主催でミニバレー大会が行われました。和気あいあいとゲームが進み、互いに親睦を深めることができました。



11月15日~22日

「とかち家族だんらんノーテレビデー」
に取り組んでみましょう！

—中エリア・ファミリーが同じ期間で取り組みます。詳しくは、後日配布されるプリントをご覧ください。

今年度の全国学力・学習状況調査結果について

4月に実施した調査結果と改善策についてお伝えします。大切なことは、学校の授業改善と、家庭と連携した学習習慣・読書習慣の定着です。

全道・全国との比較から見える本校児童の様子

<国語>

- 本校の児童は国語がおおむね全道・全国平均に近づいており、基礎学力の定着が進んできている。
- 目的に応じて読んだり、話し手の意図を捉えながら聞いたりする力が定着している。
- 記述で答える問題の正答率が高まってきている。

<算数>

- 選択式や短答式の問題に対してはしっかりと解答し、学ぶ意欲や問題に対する取り組む姿勢が向上している。
- △算数については領域によっては全道・全国平均を下回る問題が多く、課題が見られる。
- △記述式の問題は、選択式や短答式に比べ無回答率が高い。

<児童質問紙より>

- ◎授業中、自分の考えがうまく伝わるよう工夫している子が多い。
- ◎家で、自分で計画を立てて勉強をしている子が多い。
- ◎日本や自分の住んでいる地域のことを外国の人にもっと知ってもらいたいと思っている子が多い。
- ◎地域や社会をよくするために何をすべきかを考える子が多い。
- ◎難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している子が多い。
- △休み時間や学校が休みの日などに、図書室や図書館に行く子が少ない。
- △地域の行事に参加している子が少ない。

改善のために

- ・基礎学力の定着をさらに確実なものにするために、繰り返しの学習を行うとともに、読書や家庭学習の習慣化を図ります。
- ・「記述式問題の無解答率が高い」という課題を解決するために、授業で子ども達が「考えを持つ」「考えを表現する（伝える）」ことを意識した学習を行います。
- ・子どもの思考に寄り添い、分かりやすい授業を行います。
- ・学習支援の教員と協力し、個に応じた指導の工夫と改善を図ります。
- ・放課後スキルアップタイムや長期休業中の補充学習の実施を継続していきます。